

授業科目 職業関連作業療法学演習

【担当教員名】 貝端正人		対象学年	3	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 職業関連活動に関する評価法や技法を修得する 社会の中の障害者の現状を把握し、作業療法の役割や具体的な方法について学ぶ					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 職業関連活動に関する評価に必要な情報と収集方法が述べられる 2. ICFを使用し就労支援への技法を検討できる 3. 標準化されている、職業関連の評価を施行できる 4. フィールドワークを通じて職務分析ができる					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1 職業に関連する評価			1	
	2 評価を読み取る視点とその活用			1	
	3 職業準備			2	
	4 支援計画			2	
	5 職業興味検査の実施とその解釈			3	
	6 GATB評価の実施とその解釈			3	
	7 内田クレベリンの実施とその解釈			3	
	8 MODAPTSの実施とその解釈			3	
	9 職業レディネスチェックリストの実施とその解釈			3	
	10 場面設定法			3	
	11 シングルケース（ICF使用）にて就労支援の検討			2	
	12 職務分析			4	
	13 フィールドワークを通じて職務分析をおこなう			4	
	14 グループ発表			4	
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）		職業関連活動	早川宏子	協同医書出版	1999年 2600円
参考書		職業リハビリテーション入門 国際生活機能分類	菊池恵美子	協同医書出版 中央法規	2001年 3800円 2002年
その他の資料					
【評価方法】 レポート、発表、出席		【履修上の留意点】			